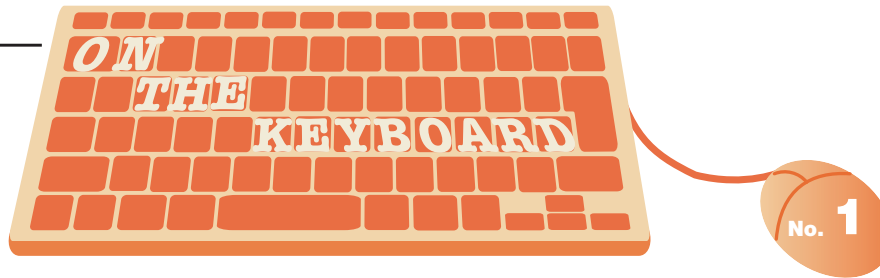
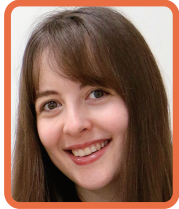


By Maya Jones



マヤ・ジョーンズ

1994年、英国・イングランド南東に位置するハンプシャー州生まれ。父親が英国人、母親がコロンビア人という家庭で育ち、幼少期から外国語と異文化に興味を抱く。2021年、ロンドン大学卒。専攻は日本語。在学中に来日し、1年間、東京外国語大学で学んだ。英国で開催された大学生対象の日本語スピーチコンテストで優勝するなど、卓越した日本語力を生かし、22年9月から東京都大田区の「おおた国際交流センター（Minto Ota）」で国際交流員として多文化共生を促進する仕事に従事している。趣味は絵画、写真、旅行、音楽・美術鑑賞など多岐にわたる。

My culturally rich personality — being a half-Colombian Brit has its challenges

As the daughter of an English father and a Colombian mother, I had an **upbringing** that was different to most of the people around me. Having grown up and spent most of my life so far in the United Kingdom, in many ways I feel very “English” — my values, ambitions and level of independence are typical of an English woman.

Like most Brits, I can be quite reserved; for example, bathing in a Japanese onsen posed a significant challenge for me initially. My habit of apologizing a little too frequently, and my

dry, sarcastic sense of humor are other examples of **quintessentially** British traits.

But at the same time, many other aspects of my personality feel **distinctly** Colombian, and they have occasionally caused me to feel out of place among my peers. My English friends have told me I have a tendency to **overshare**, yet to my South American friends and family members, no topic is **off-limits**.

I am extremely **opinionated** and passionate about my beliefs and have never feared souring the atmosphere by turning a pleasant

conversation into an awkward debate. I am **fiercely** loyal to my loved ones; my friends’ enemies are my own.

Although this is a **prominent** value in Latin American culture, I’ve noticed that Brits, on the other hand, tend to avoid conflict at all costs by remaining neutral third parties. My loud speaking voice and **gesticulation** are also **notably** non-British characteristics.

Despite my **quirks**, I have come to **embrace** the way in which my diverse background has shaped my personality — it makes me

wonderfully unique!

音声は本文と一部異なる場合があります。



upbringing
育ち

quintessentially
典型的に

trait(s)
特徴、性質

distinctly
はっきりと、疑いようもなく

overshare
(特に SNS で) 個人的なことを過剰にシェアする

off-limits
踏み込んではいけない

opinionated

頑固な、自説を曲げない

fiercely
猛烈に、極めて

prominent
代表的な、広く知られる

gesticulation
激しい身振り手振り、ジェスチャー

notably
顕著に

quirk(s)
奇抜さ、変な癖

embrace
~を受け入れる、抱きしめる

対訳

文化的に豊かな私の個性——コロンビアと英国の「ハーフ」には課題もあります

英国人の父とコロンビア人の母を持つ娘として、周りのほとんどの人とは違う育ち方をしました。英国で育ち、これまでの人生の大半を英国で過ごしてきたので、多くの意味でとても自分に「英国人」を感じます。価値観や野心、そして自立の度合いは英国人女性の典型です。

多くの英国人のように、かなり控えめなところがあります。例えば、日本の温泉に入るのは、当初かなりの抵抗感がありました。そのほか少々頻繁に謝りすぎるくせや、さりげなく皮肉っぽいユーモアのセンスは典型的な英国人氣質の例です。

でも同時に、多くのほかの面では疑いなくコロンビア人特有であると感じていて、そのせいで仲間の中で自分が浮いているような感覚を持つことも時にありました。英国人の友だちには、何でもかんでも個人的なことをシェアし過ぎる傾向があると言われてきましたが、南米の友だちや家族との間では、踏み込んでいけない話題などないの

です。

私は自分の信念に対して非常に強く熱い思いを持っていて、楽しい会話を気まずい議論にして雰囲気を壊すのを恐れたことはありません。愛する人々をものすごく大切にしますし、友人の敵は自分の敵です。

これはラテンアメリカ文化では代表的な価値観ですが、英国人の場合は逆に、中立的な第三者の立場を保つことで何としてでも衝突を避ける傾向にあると見受けられます。私の大きな声と激しい身ぶり手ぶりも、明らかに非英国人的な特徴です。

癖の強さに反して、私は多様性に満ちた生い立ちが自分の性格を形作ってきたことを受け入れられるようになりました。素晴らしく個性的な人間にしてくれています!

(訳 田端節子)